

質問の政策分野

ア 産業構造の改革

○経済を好循環させる産業政策の推進

(目指す姿)

- ・ 新しい産業を創り、また地域産業を伸ばすための産業支援を行うことにより、「起業の促進」や「しごと創生」を図り、経済を活性化させることで、奈良でくらし、奈良で働くことができ、経済が県内で好循環する社会を目指します。

イ 県内就業の促進

○地域で働く人づくりと就業支援

(目指す姿)

- ・ 働く意欲を持つすべての人々が、希望する働き方が可能となるしごと環境の実現を目指します。

ウ 観光の振興

○県内での宿泊客の増加

(目指す姿)

- ・ 新しい魅力づくりを進め、ゆっくりじっくりと楽しめる観光県を目指します。

エ 農・畜産・水産業の振興

○農・畜産・水産業の振興と農村の活性化

(目指す姿)

- ・ 農業・畜産業・水産業と農村が持つ資源を最大限に発揮させることにより、奈良らしい農・畜産・水産業の振興と農村の活性化を図ります。

オ 林業・木材産業の振興

○林業・木材産業の振興と森林の保全と活用

(目指す姿)

- ・ 県産材の安定供給と利用拡大を図るとともに、森林の有する多面的機能を発揮させるため森林の適切な保全と活用を図ります。

カ 健康づくりの推進

○健康寿命日本一を目指す

(目指す姿)

- ・ 県民が住み慣れた地域で安心して健やかに暮らしながら、要介護となる人や若くして亡くなる人を減らし、健康寿命の延長が図られる健康長寿県を目指します。

キ 医療の充実

○県民が安心できる医療体制を構築

(目指す姿)

- ・ 必要な医療を適切に受けられる体制を構築するため、最初から最後まで切れ目のない医療提供体制を構築し、個々の県民が最適のケアを選択する機会と情報の提供を行い、県民が納得できる医療を提供します。

ク 福祉の充実

○健やかに安心して、いきいきと暮らす

(目指す姿)

- ・ 障害者や高齢者をはじめ、誰もが住み慣れた地域で、健やかに安心して、生きがいを持って暮らすことのできる地域づくりを目指します。

ケ 少子化対策・女性の活躍促進

○結婚・子育てを支援するとともに、女性の活躍と社会参画を促進

(目指す姿)

- ・ 安心して子どもを産み育てやすい環境づくりを推進し、次世代を担う子どもの健やかな育ちを実現させます。また、女性の持つ意欲や能力などが活かされることで男女がともに支える暮らしやすい奈良県、多様性と活力に富んだ奈良県をつくります。

コ 学びの支援

○すべての人が生涯学び続ける地域社会をつくる

(目指す姿)

- ・ 子どもの人間力を育て、社会人として親としての学びを支援し、地域の教育力の充実を図ります。また、すべての県民がいきいきと暮らすため、学び続け支えあえる地域社会を目指します。

サ 文化の振興

○質の高いイベントの実施と県の文化力の向上

(目指す姿)

- ・ 奈良の歴史文化の魅力や背景を分かりやすく伝えることや質の高い文化芸術イベントを実施することにより、文化力を高めるとともに、文化芸術への参加、鑑賞の機会を拡大し、活動の裾野拡大を図ります。また、文化資源を活用し、奈良の魅力を高めることにより地域活性化を進めます。

シ スポーツの振興

○だれもが、いつでも、どこでも、運動・スポーツに親しめる環境づくり

(目指す姿)

- ・ 「活き活きと安心して健やかに暮らせる健康長寿の奈良県」を実現するため、生涯にわたり、「県民のだれもが、いつでも、どこでも、運動・スポーツに親しめる環境づくり」を目指します。

ス 安全・安心の確保

○防災対策・危機管理体制の充実

(目指す姿)

- ・ 豪雨等による水害・土砂災害や南海トラフ巨大地震等の震災に備えたハード・ソフト両面の対策により、被害を最小限に抑え拡大を防止します。また、感染症の発生予防とまん延防止対策により、被害を最小限に抑え感染拡大を防止するとともに、食の安全・安心確保のための取り組みにより、県民の安全・安心な食生活の維持・向上に寄与します。また、犯罪抑止及び交通事故防止対策を推進することにより、日本一安全で安心して暮らせる奈良の実現を目指します。

セ 景観・環境の保全と創造

○愛着と誇りの持てる「きれいな奈良県」の実現

(目指す姿)

- ・ 奈良ならではの”美しい自然・景観”や”快適な生活環境”を守り・創り・育む「きれいに暮らす奈良県スタイル」を構築・定着させ、「住んで良し」「訪れて良し」の地域づくりを目指します。

ソ エネルギー政策の推進

○分散型エネルギーの推進と地域へのエネルギーの安定供給

(目指す姿)

- ・ 地域における様々な取り組み主体が、生活や産業活動において再生可能エネルギー等の多様なエネルギーの利活用を促進するとともに、省エネ・節電に取り組むことで、分散型エネルギーの推進と地域へのエネルギーの安定供給を目指します。

タ 暮らしやすいまちづくり

○生活者の視点から、まちの未来を考える

(目指す姿)

- ・ 少子高齢化に伴う社会構造の変化に対応し、県民が安心して住み続けられるよう、福祉・医療・文化施設等の地域資源を活用した地域を元気にするまちづくりを進めます。また、生活者の視点から「やすらぎ」・「憩い」に配慮した空間づくりを進めます。

チ 南部地域・東部地域の振興

○頻繁に訪れてもらえる、住み続けられる地域づくり

(目指す姿)

- ・ 魅力的な観光資源づくりや、情報発信の強化、多様なイベントの開催、仕事の確保や医療・福祉、教育などの充実、災害への備えなどを進め、南部地域・東部地域を「頻繁に訪れてもらえる、住み続けられる」地域にします。

ツ 効率的・効果的な基盤整備

○経済の活性化・くらしの向上を目指した県土マネジメントの推進

(目指す姿)

- ・ 経済の活性化、くらしの向上を図るため、「選択と集中」により、社会資本の管理、活用、整備をマネジメントし、安全・安心のための県土整備、交通環境の充実を図ります。

テ 協働の推進

○みんなでかかわり 元気な地域 誇れる奈良に

(目指す姿)

- ・ 県民自らが、地域課題の解決を図るため様々な主体が取り組む活動(地域貢献活動)に積極的に参画するとともに、それぞれの主体が連携・協力することで、くらしの向上を実現します。
(各主体…ボランティア・NPO、自治会、事業者、学校、行政など)

ト 市町村への支援

○積極的な支援で、奈良を元気にする

(目指す姿)

- ・ 市町村が行財政問題をはじめとする地域の課題を解決するため、県と市町村、市町村間の連携・協働の取り組みなどの積極的な支援を行い、奈良県を元気にします。

ナ その他

○上記、ア～トの政策分野に該当しないもの